



Vapor Source Stabilizer とは

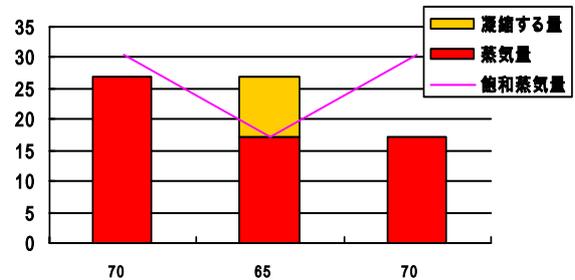
バブラーの液面・温度・キャリア流量の変動影響を受ける事無く、ソース濃度を安定かつ一定にします。

従来のバブリング装置では、容器形状、原料液面変化などにより濃度が大きく変動しています。その結果、結晶成長や成膜速度が不均一になったり、再現性を確保出来ない問題が発生しています。

【原理】

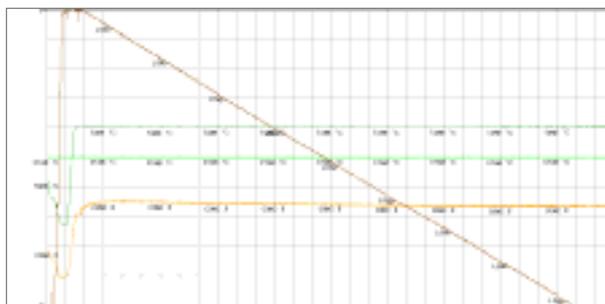
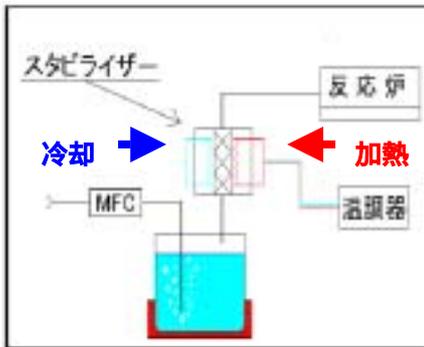
ペルチェ冷却素子&ヒーターにより、原料ガス吐出ライン温度をバブラー温度より低く設定する事で温度差を作り、原料ベーパーを強制的に凝縮させます。

スタビライザーを通過した原料ガス(ベーパー/キャリア)は、外乱影響を受けることなく原料ガスの定常供給を実現します。(Patented)



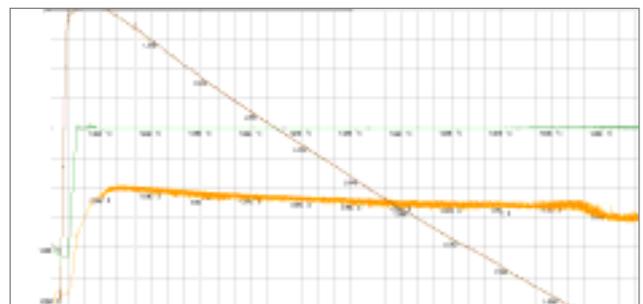
主仕様

接ガス部材質	SUS316
使用温度	- 10 ~ 120
最大流量	5 LM MAX (別途 10LM Type 可)
冷却水流量	0.5 LM
外形寸法	80mm(W)x86mm(H)x94mm(D)
面間	141mm
ガス接続ポート	入口 1/2 UJR 出口 1/4 UJR
電源	100・200 VAC



スタビライザー使用時濃度測定データ

(原料: C₂H₅OH, キャリアガス: Ar, 1.5 SLM)



スタビライザー未使用時濃度測定データ

(原料: C₂H₅OH, キャリアガス: Ar, 1.5 SLM)